

第28回関西学生秋季選手権大会



ごっちゃん



男子エイト 女子シングルスカル

優勝

加古川レガッタ

平成29年11月3日から5日にかけて、兵庫県加古川にて第28回関西学生秋季選手権大会が行われました。関西大学からは男子エイト、男子フォア、男子シングルスカル、男子ダブルスカル、女子シングルスカル、女子ダブルスカル、女子ダブルスカル、女子シングルスカルの計9艇が出漕しました。

男子エイト、女子シングルスカルが優勝と素晴らしい結果を残しました。

大会期間中、多くのOB・OGの皆様、保護者の皆様に応援にお越しいただき、有難うございました。

結果	
男子対校エイト	優勝
男子舵手付きフォアA	優勝
男子舵手付きフォアB	敗者復活戦敗退
一般男子舵手付きフォア	総合8位
男子ダブルスカル	敗者復活戦敗退
男子シングルスカル	敗者復活戦敗退
女子シングルスカル	優勝
女子舵手付きクォドルプル	総合6位
女子ダブルスカル	総合6位

(※タイム表は別紙)

今回の大会は私にとって初めての大会で、沢山のことを学びました。目標は加古川優勝で、結果としては6位入賞で終わってしまいましたが、みんなまで最終日まで漕ぎ切ったのは良い思い出です。個人の課題としては、体力不足・パワー不足を痛感しました。来年の大会では必ず目標を達成できるよう、日々の練習に対し誠実に取り組んでいきたいです。

女子2x
95代 S 山本 昌奈
国体や全日本の為練習時間が取れず、どうなるか不安でしたがレースを通して本当に成長してくれました。最後は自分が足を引く張り決勝の舞台を経験させてあげられ先輩として情けないです。なので来シーズンはもっと大きな舞台の表彰台に連れて行きます。来シーズン戸田で結果を残せるようにこの冬、強い関大女子チームにします。



新人男子舵手付きフォアA



新人男子舵手付きフォアB

女子1x
96代 山本 千咲
私の二度目のシングルスカルでの試合出場は優勝で幕を閉じた。レースは予選、準決、決勝とも一着でゴールすることができたが、試合展開は思うようにいかなかったところが多々あった。レートのキープは決勝になってようやくできるようなり、スタートからスパイトにかけては練習どおりにいかなかった。結果よければ全てよし、とならないように今回の大会で感じたことは来シーズンに起こらないようにしていきたいと思う。



女子ダブルスカル



一般男子舵手付きフォア



新人女子舵手付きクォドルプル



男子シングルスカル



男子ダブルスカル



女子ダブルスカル 敗者復活戦敗退

予選	レーン	クルー名	着順	タイム
	2	一橋大学	3	8:31.32
	3	関西大学	2	8:14.64
	4	明治大学	1	8:01.78

敗者復活戦

レーン	クルー名	着順	タイム
1	関西大学	4	7:56.59
2	トヨタ自動車	3	7:48.40
3	東北大学	1	7:43.42
4	仙台大学	2	7:46.01
5	東京経済大学	5	8:00.36
6	一橋大学	6	8:20.52

第95回全日本選手権大会



女子ダブルスカル 敗者復活戦敗退

女子 95代 B 森 千聖
 今回の全日本選手権は悔しい結果となってしまいました。大会だとも勉強になりました。日本選手権というだけあって、やはり周りのレベルが高く、自分の実力不足なことをとても身にしみて感じました。それがとても悔しく、もっと努力できたことがたくさんあったのではないかと思います。ただ、この大会に参加したことで全国での自分の位置がよくわかりました。この結果を受け止めて冬のトレーニングに活かしていきたいです。



第6回 神崎川レガッタ



平成29年11月12日、(一社) 関西河川スポーツ振興協会の主催により公益事業の一環として、第6回神崎川レガッタが開催されました。当日は天候にも恵まれ、11大学(名古屋大、滋賀大が初) 68名が参加されました。出身大学、年齢、性別(女子2名)が混在する4クルーにより300mのコースで予選、決勝が行われました。レース後に艇庫で懇親会が行われ、大学の垣根を超えて交流を深められました。

ウォーミングアップ講習会

平成29年11月23日に大阪工業大学 大宮キャンパスにて関西大学と大阪工業大学合同でハイパフォーマンスセンターNTC競技別強化拠点施設活用事業戸田NTC専任ディレクターである長内 暢春氏を講師に迎え、体幹トレーニングやストレッチなどのウォーミングアップ講習会が開催されました。実際に行いながら教えていただき、部員一同貴重な経験ができました。この経験を活かし来シーズンに向けてより一層練習に励みます。

今後の予定

- マシローイング大会
 - 日時 1月14日(日)
 - 場所 滋賀県立体育館
- 初漕ぎ
 - 日時 1月7日(日)
 - 場所 神崎川

紫紺会総会、黒津会長・北浦監督退任式典を開催



新会長団
高橋 大山 田村 中村



関西大学千里山キャンパス法文レストランで平成29年11月18日(土)、標記行事を開催しました。今回は、黒津忠夫(S39卒)会長および北浦 章(S63卒)監督の退任セレモニーを行うこともあり、北は北海道から南は佐賀・福岡まで例年の2倍の68名のOB・OG+子供5名が参加しました。紫紺会総会では、大山 剛(S45卒)新会長、田村英明(S46卒)副会長(再任)、高橋昌孝(S59卒)新副会長等の役員人事が承認されました。黒津会長は在任4年5ヵ月、監督歴を入れると40歳から77歳まで、現役時代を含めると実に40年間、北浦監督は在任6年余り、コーチ補佐からは9年に亘り、第一線で関大漕艇部・紫紺会の運営に携わってこられました。それぞれ中村有吾(S62卒)幹事長、中村淳二(S63卒)コーチから贈る言葉が語られ、密山妙子(H1卒・旧姓石橋)さん、神澤伸悟(H23卒)さんから花束(花粉症の北浦監督には紫紺会ネクタイ)が、後任の大山新会長、高宮憲浩(S63卒)新監督から旅行券が贈られました。それぞれ、退任にあたり思い出や謝辞が、就任にあたり決意表明や支援要請が述べられ、参加者一同から慰労と激励の拍手が送られました。懇親会では、栗田正三(S14卒)さんの遺品のオール、アルバム等を寄贈いただいたご長男・正人さんにお父様の思い出を語っていただき、花を添えていただきました。宴もたけなわ、中村幹事長の名司会により、今回は紫紺会の支部別に登壇願ひ、現役に熱いメッセージを贈っていただきました。終盤に差し当たりサプライズで36年間紫紺会の会計業務を担ってこられた関原正幸(S51卒)さんに泉田 進(S52卒)会計監査から花束が贈られました。最後は全員が肩を組み、逍遙歌を仁科雄一朗(H9卒)渉外部長の指揮に合わせ、声高らかに熱唱しました。



大山 剛(S45卒)会長 高宮憲浩(S63卒)監督 就任

大山 黒津 高宮 北浦



仁科